

みどりの通信

西北地域県民局地域農林水産部
農業普及振興室

五所川原市栄町10 電話0173-34-2111(代)

分室

つがる市木造桜木9-1 電話0173-42-2222

令和6年度のスタートに当たって

農業普及振興室長 對馬 和明

春の農作業も本格化してきました。

今年度、当室では「稼げる「西北型水田農業」定着加速化事業」でスマート農業の導入効果の最大化や高収益野菜へのチャレンジを後押しするとともに、「はれわたり」及び「青天の霹靂」の高品質・安定生産、高品質りんごの輸出基盤強化や「あおり型農村RMO」の育成に重点的に取り組んでいきます。

また、各作物の生産振興、農山漁村女性への活動支援や担い手・若手農業者の育成確保などを進め、地域の農業振興に貢献していきたいと思っておりますので、関係者の皆様には、引き続き御支援、御協力くださるようお願いいたします。

農業普及振興室の重点的な取組

良食味米生産地として消費者に評価される「はれわたり」及び「青天の霹靂」の高品質・安定生産

県産米の新たな需要獲得に向け、関係機関と連携して「はれわたり」及び「青天の霹靂」の高品質・安定生産を支援します。

西北地域「青天の霹靂」「はれわたり」生産指導プロジェクトチーム現地巡回▶



稼げる「西北型水田農業」の定着に向けたスマート農業の活用推進

技術実証ほの設置、スマート農機実演会、スキル向上研修会により、スマート農業技術の普及・人材育成に取り組めます。

自動操舵による大豆中耕作業の実証▶



中小規模稲作経営体への高収益野菜導入による複合経営の普及拡大

水田を活用した野菜の技術習得の場の設置や情報交換会等の開催により、野菜導入のチャレンジを支援し、経営安定に向けた複合経営の普及拡大を目指します。

実践しながら技術を学ぶ「トレーニングファーム」▶



高品質りんごの安定輸出に向けた交信攪乱剤設置面積拡大

交信攪乱剤の効果や設置方法を普及し、設置面積の拡大を図ります。

りんご交信攪乱剤の設置の実演▶



あおり型農村RMOを目指した農山漁村づくり

地域の食や農泊等を生かし、稼ぐ力のある持続可能な農山漁村形成を支援します。

地域の食を紹介する加工グループ員▶



地域農林水産部農業普及振興室 職員紹介

農業普及振興室 TEL 0173-34-2111

農業普及振興室長
對馬 和明

企画班(内線245・246・247・253)

副室長・総括主幹	長尾 博美	主 幹	下山 ひろみ
主 幹	岩崎 和美	主 査	齋藤 聡子
主幹専門員	齋藤 力	非常勤事務員	奈良 ルミ子
主 事	永野 千陽		

地域第1班(内線241・242・235・236)

副室長・総括主幹	山田 実	主 幹	白石 一志
総括主幹	小松 ゆり子	主 幹	佐藤 祐子
主 幹	笠原 均	主 査	信平 華寿
主 幹	小野 泰一	技 師	久保田 有紀
技 師	乙部 基		

地域第2班(内線243・244・251)

副室長・総括主幹	中村 諭	主 幹	清藤 香理
総括主幹	長内 忠仁	主 査	福沢 琢磨
主 幹	白川 真美子	技 師	福田 詩乃
技 師	三浦 真滉		

農業普及振興室 分室 TEL 0173-42-2222

分室長・総括主幹
久保田 稔

分室地域第1班

副室長・総括主幹	若宮 通子
主 幹	三崎 さおり
主幹専門員	蛸島 基
技 師	工藤 優羅
非常勤事務員	鳴海 沙哉香

分室地域第2班

副室長・総括主幹	八島 敏行
主幹専門員	長谷川 修
技 師	山田 紗矢香
技 師	福土 苑華

新 農業経営士、青年農業士、ViC・ウーマン、土づくりの匠

西北管内で新たに農業経営士4名、青年農業士3名、ViC・ウーマン1名が認定されました。また、土づくりの匠に1名の方が認定されました。皆様のますますの御活躍を期待しています!!

農業経営士



福士 裕朗さん
(五所川原市)



三潟 洋生さん
(五所川原市)



秋元 正和さん
(中泊町)



工藤 正也さん
(つがる市)



佐藤 恵美さん
(鱒ヶ沢町)

ViC・ウーマン

青年農業士



金谷 広大さん
(五所川原市)



須藤 聖司さん
(鶴田町)



中村 泰也さん
(つがる市)

土づくりの匠



境谷一智さん
(五所川原市)

令和6年度ニューファーマーズカレッジ受講生募集!

地域の将来を担う農業者の育成を図るため、新規就農者等を対象に、営農技術や経営管理手法等の習得及び向上を支援する講座を6回開催します。

- <募集対象> 新規就農者、就農希望者など
- <募集人数> 20人程度
- <申込方法> 地域第2班 長内まで連絡ください。
☎0173-35-5729
- <申込締切> 令和6年5月31日(金)

スケジュール及び講座内容(予定)

回	時期	講座内容
1	6月	農薬と土づくりの基礎
2	7月	先進農家の取組
3	8月	農業機械の安全操作
4	12月	農業簿記の基礎
5	1月	農産加工の基礎
6	2月	農業経営の基礎ほか

みどり認定について

青森県では、環境への負荷を低減して農林水産業に取り組む生産者の活動計画を認定する制度を令和5年9月に開始しました。認定を受けると、国庫補助事業での優遇採択や減価償却費の特別償却などのメリットを受けられます。

りんご生産者の皆さん、「コンフューザーR」を設置しましょう

シンクイムシ類やハマキムシ類の防除は、次のような様々な問題に直面しており、殺虫剤だけで抑えることが難しい状況になっています。

<シンクイムシ類・ハマキムシ類の防除に関する問題>

現在、効果がある(殺虫できる)殺虫剤が1種類しかないリンゴコカクモンハマキが各地で確認され、大きな被害も発生

シンクイムシ類の殺虫剤は4つの系統しかなく、そのうちの1系統は今後数年の間にほとんどの剤が使用中止となる予定

温暖化に伴ってモモシンクイガの防除可能な期間が短くなっているため、現状15日間隔の殺虫剤散布では防除が困難

このため県では次世代の害虫の数を減らせる交信攪乱剤「コンフューザーR」を防除暦の基準薬剤に採用しましたので、生産者の皆さんは「コンフューザーR」を設置しましょう。